



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

予選レポート

2020/9/27 Rd-2 岡山国際サーキット

天候：晴れ 気温：26℃ 出走台数：19 台

COVID-19 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、8月末にようやく開幕した2020シーズンのスーパーフォーミュラは、引続き徹底した感染予防対策を行って、岡山国際サーキットで第2戦を迎える。

2 グループ制が導入されたノックアウト第1予選。

A組の山本選手は、ライバルの動きをモニターしながら、予選残り5分のタイミングでコースイン。タイヤのウォームアップを慎重に行い、3周目にアタックを行う。ブレーキングでミスする場面もあったが、6番手で第2予選へ。

B組福住選手も、山本選手と同じ戦略。残り5分でコースインし、計測3周目にアタックを開始。第1セクターで好タイムをマークするが、第2セクターでハーフスピンを喫し大きくタイムロス。8番手となり第2予選進出ならなかった。

迎えた第2予選。14台が7分のセッションでアタックを行うため、コース長が開催サーキット中最も短い岡山国際サーキットでは、コースインのタイミングが非常に重要となる。ライバルに合わせ6分を切ったところでコースイン。第1セクターのタイムが伸びず、4番手で第3予選へ進む。

第3予選、セットアップを小修正して臨んだ山本選手は、タイヤのウォームアップを慎重に行い、アタックラップに入った3周目、山本選手の後方でスピン車両が発生し黄旗が提示される。すでに現場を通過していた山本選手は影響を受けることはなかったが、チームの判断ミスにより減速。7位で予選を終えることとなってしまった。

5：山本選手 予選 7 位 (第1予選A組6位 第2予選4位 第3予選7位) HONDA 勢 3 位

昨日の公式テストから車のアジャストはとても良く進んでいて、第1予選、第2予選まではトップを狙える感触を掴んでいたものの、第3予選ではコンディションの変化に合わず、またチームのオペレーションも上手くいかない部分があり、ベストなアタックができませんでした。ただ車はとてもいい状態ですし、今回はタイヤ交換義務もありますから、チーム総合力で出来るだけ多くのポイントを獲得したいです。

6：福住選手 予選 16 位 (第1予選B組8位) HONDA 勢 7 位

予選は風が強く、昨日とは路面コンディションも変わっていましたが、車の仕上がりは非常に良く、予選上位に自信もありました。しかし自分のミスでタイムロスしてしまい第1予選通過することができませんでした。後方からのスタートですが、51周をしっかりと戦って、ポイントを持ち帰ります。